市政、経済・金融記者クラブ同時配布資料（11月12日（木）10時 00 分）

令和8年11月12日
北九州市産業経済局

報道機関各位

令和8年度　北九州 DX 大賞の受賞者を決定！

北九州市では、市内企業が取り組むDXを支援することにより、事業変革や生産性向上につなげ、競争力の維持向上を図っています。

このたび、DXによる事業変革に取り組む企業の創出などを目的に、**「北九州 DX 大賞」の受賞企業4社を下記のとおり決定しました。**

ぜひ、周知のほどよろしくお願いいたします。

記

■グランプリ

ワイルド化成株式会社	卸売・小売業

■準グランプリ

社会福祉法人北九州市戸畑民生事業協会	医療・福祉業
社会福祉法人容風会	医療・福祉業

■優秀賞

コネクト合同会社	学術研究、専門・技術サービス業

※表彰式および事例発表会は令和9年1月以降に実施予定です（詳細は別途発表）。

※詳細は、別紙「受賞企業各社の取組概要」または下記 Web サイトからご参照ください。
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/10100123.html

北九州 DX 大賞及びこれまでの実績について

モデルケースとなる取組を発信し、表彰する制度。
令和5年度に本表彰を開始して以来、表彰企業が3年連続で経済産業省が中堅・中小企業向けに実施する「DX セレクション」を受賞しています。

【問合せ先】
産業経済局　中小企業振興課
担当：片山（課長）、竹本（係長）
電話：093-873-1433

別紙

■受賞企業各社の取組概要

【グランプリ】

	取組
ワイルド化成株式会社 【卸売・小売業】	「雇用を守る」という信念のもと、データ資産と暗黙知を AI により形式・組織知化し、現場主導で「AI 協働型スマート商社」への変革を推進。データや知恵を共有する協力会社との連携ルールをもとに Google を用いたエコシステムを構築することで、事務作業の時間短縮を実現。今後は、自社の現場を実験場として開放し、市内の製造業へ展開することで、人手不足や技術伝承の課題解決を目指す。

【準グランプリ】

	取組
社会福祉法人北九州市戸畑民生事業協会 【医療・福祉業】	「DX によって生まれた時間的余白を、人と人のつながりに再投資する」ことを目指して、労働生産性の向上と働き方改革を推進。また、Google スプレットシートや生成 AI を活用した低コストの DX 基盤を確立し、事業領域の拡張や従業員の働きやすさの向上を実現。今後は、ノウハウを無償展開することで、市内の介護業界全体の労働生産性の底上げを目指す。
社会福祉法人容風会 【医療・福祉業】	ICT・AI 等のデジタル技術を活用することで、生産性向上と介護サービスの質の向上を目指すモデルの構築を推進。また、介護システム「ケアカルテ」を中心に様々なシステムと連携し、介護記録の共有やバイタル管理等を一体的に運用することで、業務の効率化と情報の一元化を実現。今後は、介護業界全体の DX 推進とサービスの品質向上を目指す。

【優秀賞】

	取組
コネクト合同会社 【学術研究、 専門・技術サービス業】	「医療従事者の働く価値を高める」ことをミッションとして感染症・感染対策の研究などを行い、医療従事者自ら課題を見つけ、AI や ICT を用いることで課題解決を図る。今後は、生成 AI（Claude Code 等）を活用し、企画・設計・実装などを一貫して実施することで、ノウハウを資産化する。また、病院や学会と連携し、オープンソースソフトウェアを通じて地域内外へ展開を目指す。